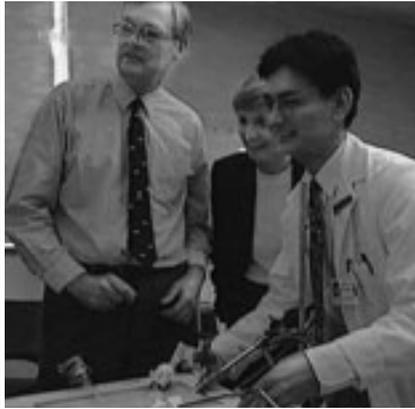


BBC国営放送の特集番組に出演(1995年)



(左から2人めおよび右が筆者)

同級生

出会いは嬉しいものだ。

さて、私のUWCの同級生には、日本を代表する宇宙飛行士の星出彰彦君がいる。UWC出発前のキャンプで一緒にマラソンして風呂に入って以来、まだ一度も再会したことはない。でも、心の引き締まる、良きライバルである彼には、いつか必ず大き

な夢を実現してほしいと心から祈っている。また、北欧のノルウェーでは、原聡三郎君が脳外科医として活躍しておられるし、その他、先輩、後輩に世界で活躍されている方々も多い。日本人に限らず世界のUWC卒業生を覗いてみると、私の知るかぎり、少なくとも他にも二人の現役宇宙飛行士(カナダとイタリア)がいるし、各国の政治・経済の中枢で活躍する卒業生も数多く存在する。最近では個人留学も盛んになり、UWC以外にも高校から自費海外留学する方法はいくらでもあるだろうが、だからといって、UWCのような人材豊かな環境に、日本から生徒を送らないなどという事態になるとしたら、それはあまりに「もったいない話」だと思われる。UWCには、博士号を持った教師も大勢いるし、さまざまな経験を通して、人生の進路の選択肢が飛躍的に増えるのは間違いない。UWCは、高校生活のわずか二年間。だが振り返ってみれば、人生の大きな転機になったと思う卒業生は多いし、それだけ愛校心も強い。

最後に、私に奨学金を出して下さったソニー・テクトロニクス社および日本経団連に、心から感謝したい。田舎少年の私の背中に小さな羽根をつけてくれたのは、間違いなく日本経団連だった。

正論

「拉致事件に革新政党関与」の告発投書を追う

仁上妃芽
大島信三
中西輝政

6

定価680円
(税込み)

月号

「国連神話」から脱却し半島危機に備えよ 黒坂真

北朝鮮「労働新聞」はイラク戦争をどう報じたか 片岡正巳

これでも謝罪するのか！

日本が北朝鮮に遺した「プロジェクトX」の莫大な資産 遠藤浩一

石原慎太郎知事圧勝は何を意味するか

57 経済Trend 2003・5

励みになる

UWCの仲間たち

UWCアドリアティック校（一九八五〜八七年）卒業後、イギリス ケンブリッジ大学数学科、同大学医学部および医学部大学院卒。一般外科、整形外科勤務を経て、現在臨床および乳癌の研究中。王立医学協会フェロー。

静岡の県立高校に通っていた私がUWCに受かり、イタリア校に留学させていたのは、私の人生、そして私の家族にとって一大事であった。成田空港を旅立つ時、それまで頑張っていたと応援してくれていた父が、「やっぱり、行くのやめてもいいんだぞ」と、泣きそうな顔で僕を抱きしめてくれたことを思い出す。その時、「よし、大きくなって帰ってこよう」と、私は心に思ったのだった。

◆イギリスでの医師の生活

今、私は、イギリスのケンブリッジとロンドンで医師として働きながら、母校のイギリス人の医学生たちを前に教鞭をとっている。日本経団連のおかげで日本を離れてから、はや一八年にもなる。おかげで苦労もたくさんしたが、幸せな思いも多かった



園田家也

そのだ いえなり

ケンブリッジ大学医学部付属病院
ロンドン ガイ&聖トーマス病院医師、講師

くさんさせていただいた。医学と数学の両方を大学で学んだので、臨床医療のかたわら、医学画像の解析などの工学的研究もしている。医学生を教えるのもまた楽しい。イギリスでは、医学部は半数が女学生で華やかだ。イギリスの医師資格は、大学ごとに学位として与えられるため、大学卒業試験は医師国家試験を兼ねる。晴れて卒業した新米医師は、一年間の一般内科および外科の研修を経て、専門分野に移っていく。

イギリスでは、内科医はドクター(Dr.)と呼ばれるが、外科医は、ミスター(Mr.)またはミス(Miss)という肩書きで呼ばれる。これは、歴史的に、「外科医」と「肉屋」と「床屋」は、もともと「同じ職業」だった(一)という名残からくるのだが、今では、医学部を卒業してドクターになった後、難関の外科専門医の試験を通ることによって、

●(社)ユニテッド・ワールド・カレッジ(UWC)日本協会は、世界各国から派遣されてくる生徒たちとの教育体験の共有により、国際感覚豊かな人材を養成するという理念を掲げるUWCの日本委員会として、毎年一〇名以上の高校二年生を世界各地にあるUWC傘下の高校に派遣し、すでに三六〇名以上の卒業生を輩出している。

ようやくミスターと呼ばれる、外科医のステータスでもある。私の場合、最初は単なる「男性」という意味でミスターだったのが、五年間の医学部を卒業して医師のドクターになったと思うのもつかの間、また二年后に外科のミスターになり、その後博士号をとって、学者としてのドクターに戻った。これが女性の場合だと大変だろう。結婚しても、外科医は旧姓のミスで呼ばれる習慣のため、世間では、やれ離婚したのか、復縁したのかなどと、いらぬ詮索をされてしまうことであろう。

たまにUWCのネクタイをして外来診察をしていると、イギリス人の患者さんや、ローテーションで各科を回っている医学生の中から、「先生、私もUWCの卒業生なんです!」と、親しげに声をかけられることがよくある。そのほとんどが、私が在籍していたAdriatic College(イタリア)の姉妹校、Atlantic College(イギリス)の卒業生であるが、同じような環境で同じような理想を持った高校生活をしてきた人々との